



青

藍

◇学校教育目標◇

ふるさと嘉瀬を愛する青藍の子の育成
 ~ “Laugh (笑い声)” & “Smile (笑顔)” ~

令和5年6月8日 文責 校長 江島静佳



5月13日(土)のPTA総会には、多数ご参会いただきありがとうございました。ここ数年は書面決議で済ませていましたので、久しぶりの総会でした。嘉瀬小を支えていただいている保護者の方と、一堂に会することができたことは、とても力強く感じました。せっかくの機会と捉え、「KSVN」についても説明紹介等をさせていただきました。今後も、PTA活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

ところで、PTAとは任意加入であり、ボランティア的な活動を主とする団体です。本校では、その加入にあたっては、児童が入学する時点で承認いただき加入していただいています。しかしながら、その活動に多くの時間を費やす事や役員選出、さらには人間関係の煩わしさなど、近年全国的に様々な意見も出ています。先日、佐賀県PTA連合会総会に出席しましたが、会の前半、退任される役員の方々が、何人もこの話題に触れられていました。PTA活動を通して、職員と保護者が、そして保護者同士がつながることは、児童の成長にとって大切だとされていますが、嘉瀬小PTAも、PTA活動に対しての意見や疑問を、本部役員会や各委員会等で議論できたらと思います。PTA組織が、会員に対して同調圧力とならないよう、会員一人ひとりがPTA活動の目的や意義を感じてくださるよう、努力したいと思います。

5年生「宿泊学習」で見せてくれた成長

5年生は、5月18日から1泊2日の宿泊学習に行ってきました。2日間ともに雨天となり、山登りやナイトハイクはできませんでしたが、皆の力を結集し、楽しく学習を終えることができました。

全体的に褒めた点

○ 子ども達は、天候による急なプログラム変更にも対応することができました。

○ 「焼杉制作」では、バーナーを安全に取り扱い、時間内に美しいプレートを仕上げることができました。また、早く仕上げた児童が進んで掃除を始めると、次々と手伝うなど自主的な態度が見られました。5年生が作った「焼杉」は、ふれあいひろば前に掲示しております。ご来校の際は、ぜひご覧ください。

○ 野外炊飯「焼きそば作り」では、班ごとに決めた目標に向かって、それぞれの役割を果たしました。薪割りや火起こし、また野菜を切る際は、各自の実体験や自論が聞かれ、みな生き生きとしていました。同じ食材で作っても、班によって違いがある「味のある焼きそば」ができました。片づけでは、児童用の机の広さほどある鉄板磨きに悪戦苦闘しました。所員の方から『合格』の言葉をいただいた時は、みな満面の笑みがこぼれました。素直な良い子どもたちです。

○ 食堂での2回(夜・朝)の食事をしっかり食べきりました。中には、3,4杯おかわりした児童が数人いて、食堂の大型保温ジャーが空っぽになりました。「無くなれば終わりですから！」と、食堂のおばさんがにこやかに言われました。



門扉の開閉について

日ごろから、児童の安全にご協力をいただき感謝申し上げます。
佐賀市の小中学校では、不審者対応のひとつとして、児童の登校後から下校までの時間帯は門扉を閉じるようになっていました。本校も、南門扉や公民館へ渡る中門扉は閉じています。しかし、北門扉については、開閉するための駐車スペースが十分でないことを理由に、開けたままになっていて、児童の安全確保に不安を感じています。本来ならば、門扉を閉じたいところですが、近年は交通量も飛躍的に増え、門扉の開閉時の一時駐車による交通混雑や、乗り降りをされる運転手の危険も予測され、開けたままとなっています。学校としても、より安全な学校を目指し、現在、教育委員会に施設面の改善をお願いしているところです。



『地域に開かれた学校』としての実感を、この一年間で取り戻します！



約3年間のコロナ禍で、学校の学習活動は
ずいぶん制約を受けました。地域に開かれた
嘉瀬小として、年間を通して地域ゲストを
お呼びしての学習や、地域共催行事への参画
がほとんど実施できませんでした。その間、
職員の入れ替わりもあり、嘉瀬小の特色を、
実感をもって語る事ができる職員がごく少数
となっていました。

そこで、まず私達自身が先輩に学ぶことから始めました。嘉瀬小学校元校長である、永野篤子氏をお呼びし、「ふるさと大家族で育てる ～スクール・コミュニティーへの挑戦～」と題して講話をしていただきました。講話の中で、児童の6年間の学びのキーワードとして、1,2年では、「ふれあう」、3,4年では「つながる」、そして5,6年では「企画・実行する」とありました。ボランティア学習をスタートした学年の担任は、その目的と意義を実感したと感想を述べていました。

児童にとっても、約3年間のブランクは影響が大きかったと思われます。しかし、地域の会合に参加して思うことは、地域の方々は交流事業の再開を楽しみにしてくださっているということです。新学期から、スズメサロン(交流給食)も毎週行われ、各学年にも次々とゲストティーチャーが来てくださっています。今年度は、「ふるさと嘉瀬ふれあい運動会」を6年生が学習の場として復活し、実行委員会など町づくりにかかわる方々とともに、児童も実行委員として企画・準備・運営等に参画する予定です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

6月の主な行事

1年生と6年生の合同プール開きでは、6年生が入水の手本を見せてくれました。また、1年生の入水時には、6年生がペアの1年生に優しく励ましていました。微笑ましい光景でした。

- ・ 9日(金) 風水害避難訓練
- ・ 11日(日) 佐賀市フリー参観デー、学校評議員会、
1,2年生親子活動、児童引き渡し訓練
- ・ 14日(水)～20日(火) あじさい祭り(図書館)祭り
- ・ 15日(木) 第1回いじめ防止対策委員会拡大委員会
- ・ 17日(土) 第2回どようひろば
- ・ 24日(土) PTA 学年対抗レクリエーション(ローリング大会)
- ・ 26日(月) 3年生子どもへの暴力防止ワークショップ
- ・ 27日(火) 4年生子どもへの暴力防止ワークショップ
- ・ 28日(水) 5年生米づくり体験(田植え)